

一般

**平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)**

評価対象事務事業名		3階建て直結給水事前協議対応事務事業			事業コード	1220
担当課等	所属名	上下水道局 給排水課		担当係名		
	課長名	上下水道局 給排水課	担当者名	三浦 敬太	電話番号	6138

**1. 事務事業の基本情報**

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	いつでも信頼される上水道事業の推進	コード 5
	基本事業	給水サービスの向上	コード 2	関連予算 費目名	水道事業会計 1款 1項90目 設計審査手数料(010-10) 水道事業会計 1款 1項90目 設計審査手数料(010-11)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度      ⇒ (開始年度 9年度～)					
事務事業の概要	地上3階建て建物への直結直圧式給水の計画について、市の基準に適合した適正な計画となっているか、給水装置工事の申し込みの前に審査する事業					
根拠法令等	盛岡市給水装置工事要綱 盛岡市3階建て直結給水施行基準					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
日本水道協会東北地方支部給水装置研究委員会の「3階建て直結給水の具体的な指針について」を受けて、上下水道局内で検討を行い、平成9年から3階建て直結給水の事前協議の受付を開始した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
3階建て直結給水に関連して平成14年3月議会で直結増圧式給水に関する質問があり、導入に向けた検討を進めたい旨答弁している。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
全国的な直結給水の拡大に関する取り組みが進められていることから、本市においても配水幹線の整備状況を勘案しながら、直結直圧式給水の拡大と直結増圧式給水の導入について検討を進める。						

**2. 事務事業の実施状況(Do)**

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	地上3階建ての建物で直結直圧式給水による給水装置工事を行なおうとする人	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 3階建て直結給水事前協議申請件数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 3階建て直結給水事前協議申請書の受付を行い、次の業務を行った上で協議に対する回答を行う。 ① 配水管の動水圧の調査をみず管理課へ依頼 ② みず管理課の回答により配水圧を確認 ③ 設計内容の審査  23年度計画(23年度に計画している主な活動) ① 配水管の動水圧の調査をみず管理課へ依頼 ② みず管理課の回答により配水圧を確認 ③ 設計内容の審査	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 回答件数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市の基準に適合した、地上3階建て建物への直結直圧式給水の適正な設計を行なってもらう。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 回答した割合(回答件数÷3階建て直結給水事前協議申請件数×100) 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	%
				B.	単位	
				C.	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのよう貢献するか)	利用者の理解と信頼が確保される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	公道内鉛製給水管解消率(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	3階建て直結給水事前協議申請件数	件	0	1	3	0	3	3	26年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	回答件数	件	0	1	3	0	3	3	26年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	回答した割合(回答件数÷3階建て直結給水事前協議申請件数×100)	%	0	100	100	0	100	100	26年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	0	0	0	0	0	0	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	延べ業務時間数	時間	0	16	48	0	48	48	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	0	64	192	0	192	192	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	64	192	0	192	192	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由:市の基準に適合した適正な給水装置を設計してもらうことで、安全でおいしい水を安定的に供給できる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:3階出での建物への直結直圧式給水について、適正に給水装置を設計してもらうためのものであり、市がやるべき事業である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:用途制限の緩和、計画給水量の見直し及び他の給水方式との併用等について見直すことにより、対象となる建物を拡大することができる。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:事前協議の目的は市の基準に適合するように給水装置を設計してもらうことであり、現状で妥当である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由:事前協議に100%回答しており、これ以上成果を上げる余地はない。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容:不適切な設計や給水条件を満たさない箇所に給水装置を設置した場合、安全でおいしい水を安定的に供給することが困難になる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:事業費を必要としない事業であることから、削減はできない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:事前協議件数が少ないこと、及び対応する業務時間がわずかであることから、現状以上の削減はできない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:要綱等に基づき、可能な限り受益負担が与えられている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:要綱等に基づき市が行うものであり、受益者負担は考えられない。

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)          ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること          直結直圧式給水の範囲の拡大を図るとともに、直結増圧式給水についても導入を図り、お客様のニーズの満足度を高めていく。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？          (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)          直結直圧式給水の拡大及び直結増圧式給水の導入にあたり、設計水圧の見直しを図る必要がある。配水幹線の整備計画とあわせ、関係各課と調整を行う。</p>
---------	---

#### 5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ○ 妥当              ● 見直し余地あり          :          ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>・直結増圧給水の導入については、関係課との協議を引き続き進めてきたが、水道部技術委員会で調整を図ることとした。</p>		
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 終了   <input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止                  ↓             </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携             </td> </tr> </table> <p>時期: 年度から</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>・維持管理が容易な給水装置の提供、かつ、安全で美味しい水を求めるお客様のニーズは高く、受水槽を経由しない直結給水の拡大については、今後も継続して推進する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			